

コスト半減の自動車製造技術！ —自動車製造の生き残りをかけて—

—Intensive Course—

日時：2010年1月29日(金) 10:00～16:40
会場：工学院大学 11階 A-1161 教室(新宿区西新宿1-24-2)
主催：(社)自動車技術会
企画：製造技術部門委員会
協賛：型技術協会・(社)計測自動制御学会・スケジューリング学会・(社)精密工学会・(社)電気加工学会・(社)日本金型工業会・(社)日本機械学会・(社)日本工作機械工業会・(社)日本材料学会・(社)日本自動車部品工業会・(社)日本塑性加工学会・(社)日本鍛造協会・(社)日本鉄鋼協会・(社)日本トライボロジー学会・(社)日本ロボット学会・(社)プラスチック成形加工学会

定員：60名

参加費(消費税込・テキスト1冊込)：

正会員 10,500円 学生会員 3,150円
賛助会員 22,050円 一般 31,500円
協賛学協会の会員 22,050円

2009年度に開催するシンポジウムの正会員参加登録費を15,750円から10,500円に値下げしました。

申込方法：次のいずれかの方法でお申込み下さい。

① インターネットからの申込み：

「イベントカレンダー」

【URL】http://www.jsae.or.jp/calendar/

「シンポジウムページ」

【URL】http://www.jsae.or.jp/sympo/2009/scdl.php

② インターネットをご利用できない方：

講習会名・参加者名・連絡先住所・電話番号・会員番号(該当者のみ)を明記の上、E-mail, Fax または郵送にて下記宛お送り下さい。

申込先：102-0076 千代田区五番町10-2

(社)自動車技術会 技術交流グループ

E-mail: sympo@jsae.or.jp Fax. 03-3261-2204

申込締切日：2010年1月22日(金)

申込締切日以降も空席がある場合は受け付けます。

申込キャンセルについて：

申込締切日まで：キャンセル料は発生しません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。
申込締切日翌日以降：ご出欠に係らず参加費全額をお支払いいただきます。開催終了後、テキストを送付いたします。

<参加のおすすめ>

世界同時不況の大波に激しく揺さぶられる自動車産業。生き残りへ向けて全力投球を求められる製造技術。その要求レベルは「コスト半減」などの「改善を遥かに超えた革新」を求めているものとなっています。

本講習会は今求められる「コスト半減の自動車製造技術」に焦

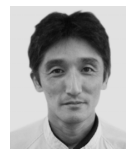
(製造技術部門委員会)



委員長
武藤 一夫



幹事
田村 吉宣



幹事
森 直男

点を当て、概論・考え方・方策例・今後の方向・など多面的な講義でこの課題に迫ります。皆様の御参加を心よりお待ちしております。

製造技術部門委員会委員長 武藤一夫

* 本会技術者育成委員会では技術者教育の要素を持ったシンポジウムを技術レベルにより3コースの技術者育成講座として認定しております。Standard Course = 基礎レベル, Intensive Course = 中級レベル, Professional Course = 上級レベル

プログラム：

10:00 開会挨拶 製造技術部門委員会委員長
静岡理科大学 武藤一夫氏

【基調講演】

10:00 コスト半減の自動車製造技術
静岡理科大学 武藤一夫氏

10:40 コスト半減のコンカレント開発
日産自動車(株) 青島扶佐男氏

11:20 (前半)コスト半減の生産ライン(塗装例)
いすゞ自動車(株) 田村吉宣氏

11:40 昼休み

12:40 (後半)コスト半減の生産ライン(塗装例)
いすゞ自動車(株) 田村吉宣氏

13:00 トヨタ生産方式の基本的考え方
トヨタ自動車(株) 山本英司氏

14:00 新環境時代の到来における自動車産業と国際競争力
サムスン SDI(株) 佐藤 登氏

15:00 休憩

15:15 パネルディスカッション

「生き残りをかけたコスト半減製造技術」
モデレータ：静岡理科大学 武藤一夫氏
パネリスト：

青島扶佐男氏(日産自動車(株))

田村吉宣氏(いすゞ自動車(株))

山本英司氏(トヨタ自動車(株))

佐藤 登氏(サムスン SDI(株))

寺門一佳氏(日立オートモティブシステムズ(株))

16:40 閉会

* プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。